

2020年11月30日

各位

会社名 福井コンピュータホールディングス 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 林 治克  
(コード番号：9790 東証第一部)

## 建設インフラ事業の主要製品「TREND-CORE」最新版の発売

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田直）では、下記の通り建設インフラ事業の主要製品である CIM コミュニケーションシステム「TREND-CORE」および、建設バーチャルリアリティシステム「TREND-CORE VR」の最新版を2020年12月15日に発売致します。

事業部名	製品名	最新版の概要
建設インフラ事業	TREND-CORE	インフラ分野の DX への支援強化
	TREND-CORE VR (トレンドコア)	・ i-Construction、BIM/CIM 支援強化 ・ 非接触・リモート型業務支援の強化

### ➤ 背景

国土交通省では、新型コロナウイルス感染症対策を契機に、これまでの i-Construction<sup>※1</sup>などの取組みに加え、BIM/CIM<sup>※2</sup>の活用推進で公共事業における設計・施工・維持管理に至る一連のプロセスやストック活用をデジタルで処理可能とすると共に、熟練技能のデジタル化や非接触・リモート型への転換を推進し、インフラ分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）を通じた抜本的な生産性向上に向けた取り組みを開始しております。

※1：ICTの活用で、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組み。

※2：Building/Construction Information Modeling, Management の略で、建築・建設ライフサイクル全体でモデルに蓄積された情報を活用するワークフローの概念。

### ➤ 最新版のポイント

今回発売する製品では、BIM/CIM 支援機能の強化、i-Construction の最新基準への対応、並びに非接触・リモート型の業務支援機能など、建設業界が目指す取組みを具現化していくための機能強化が図られています。

弊社では、変わりゆく公共工事の現場の環境の変化をチャンスと捉え、生産性向上に寄与できる製品をいち早く供給できるよう取り組んで参ります。

製品の詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以上